

# ソフトの備え。



## 日頃からの訓練が命を救う。

岩手県釜石市の<sup>うのすまい</sup>鵜住居地区では、事前に津波で浸水すると想定されていた区域（浸水想定区域）を越え、広い範囲に津波が浸水した。

浸水想定区域の外にあった鵜住居小学校、釜石東中学校も被災したが、日頃から防災教育や訓練が十分に行われていたため、指定場所へ速やかに避難することが出来た。

さらに、その場所も危険だと判断した生徒達は、もっと高台を目指した。



鵜住居小学校の校舎3階にまで津波が押し寄せた。

国土交通省 東北地方整備局資料



## 避難訓練



学校から高台の避難場所まで走って逃げる訓練。



低学年やけが人がリアカーで運ぶ訓練。  
群馬大学 片田 敏孝 教授提供

当初避難した指定場所（ございしょの里）の裏山で崖が崩れ危険を感じた。



釜石市提供